

当院作業療法室で実習される皆さんへ

連絡先：①リハセンター直通電話 ： 076-246-7808
 ②病院代表電話 ： 076-246-5600

①を推奨します。

実習前；

0, 病院提出用「感染症抗体価報告書」を実習開始前2週間までに提出(送付)ください。実習初日に「新型コロナウイルス感染症に対する問診票」を提出ください。

「感染症抗体価報告書」は学校に送付してありますが、無ければ病院ウェブサイトから入手し準備ください。「新型コロナウイルス感染症に対する問診票」も病院ウェブサイトから入手ください。

1, 体調を整える

2, 通勤経路・手段・所要時間の確認

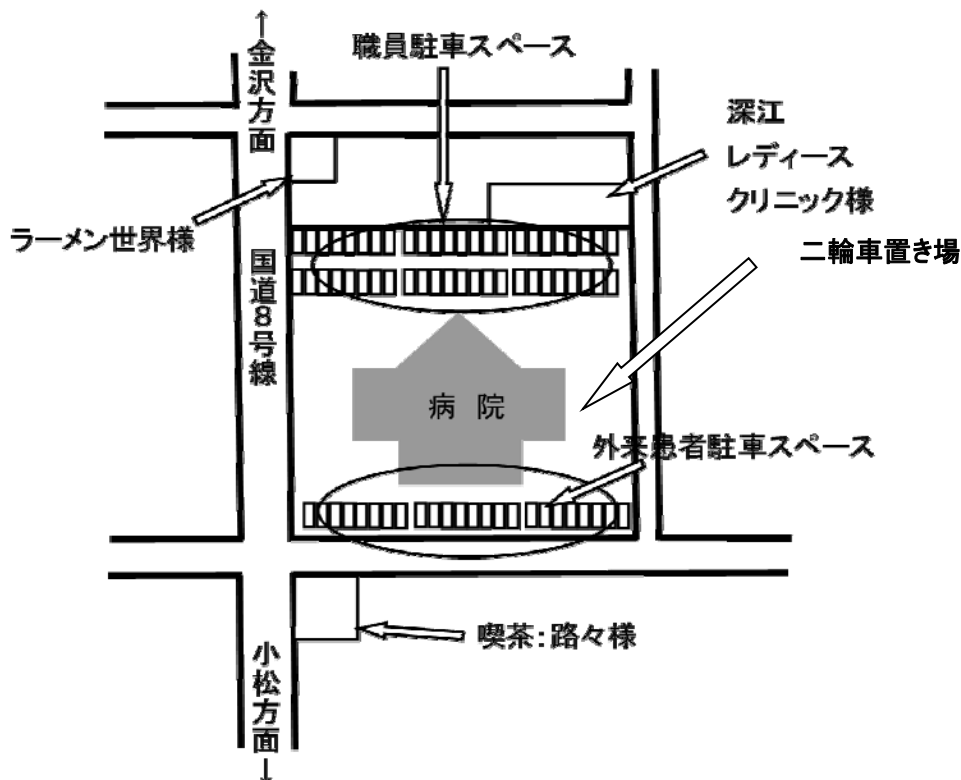
自動車の場合事前の申し出必要。初日に任意保険の写しを提出してください。

駐車場の確認。

駐車は、下図の職員駐車スペースに行ってください。2日以降の駐車スペースは開始後にお伝えします。

指定車限定スペース・外来患者駐車スペースには止めないでください。

二輪車(自転車・バイク)の場合は、下記二輪車置き場に駐車してください。



3, 初日の集合場所

初日は8時10分までに3Fリハセンターまで。

服装など；

学校で用意したケーシ。白い靴下，ズック持参。アクセサリはしない。

長髪の場合後ろで束ねる。前髪が顔にかからないようにピンで留める。

男性はひげを剃り，髪形も清潔感あるものにする。

昼食；

出入りの給食配達業者に注文可（おかずのみ270円，ごはんミニ・おかず普通340円，

ごはん普通+おかず普通370円）

4, 実際の進め方

実習開始・基本的なスケジュール

OT見学，患者送迎，患者移乗（監視・指導下），他職種見学など。

午前，午後に1名ずつのセラピストについて見学及び診療参加（指導下で補助のもと）。

<教育者>

行っている患者の診療目的などをできるだけ説明する。特に長期目標を十分に説明し，その為の短期目標，現在の練習があることを説明する。

症例

養成校により課題はまちまちですが，いずれの養成校の場合でも学校に戻ったのちに事例報告はまとめますので，その際に困らない様にある程度「この方」という方を通じて作業療法（診療）参加型実習を進めます。

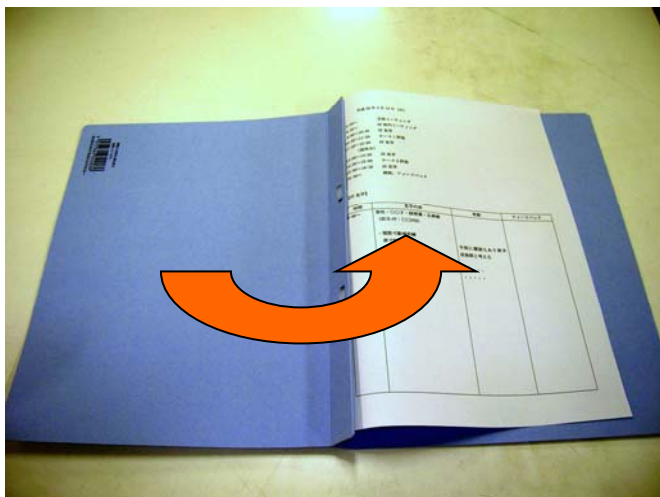
5, 提出物のファイルの綴じ方

ファイルは紙ファイルを使用してください。

(閲覧するスタッフに渡す際にメールボックスを使用するため)

下図に紙ファイルを使用するときの例を示します。

左から右へ時系列で並ぶように閉じてください。



新しいページは右後ろから付け足せます。

6, 症例発表

学校に帰って事例報告があります。

その練習がしたい方には機会を提供します。

まとめ方, 発表の仕方, 教育者以外のスタッフの考えが聞ける機会になります。

希望者のみに実施します。教育者と相談ください。